

松原なぎさ校区
コミュニティだより



第6号

平成28年10月1日発行
松原なぎさ校区コミュニティ協議会
発行責任者 追鳥 嘉正
編集者 広報部
matubara-aikomi@po5.synapse.ne.jp
松原地区公民館内 電話 73-8371

体験 【いも畑で草取り】

夏休みに入った7月24日(日)あぐり倶楽部農園において子ども52名、大人28名の総勢80名の参加者で、5月22日に植えたさつまいも畑の草取りを体験し、子どもたちは自分で植えたいも苗が大きく成長したのを喜んでいました。

2時間程の体験をした後、松原上公民館でスイカ割りを楽しみ、直径20~50cmの冷えたスイカを係の人から貰い美味しく食べていた。

この後、参加者はトマト畑に移動し収穫を楽しんで体験を終了した。 【まちづくり・環境部会】



家族で「さつまいも畑」の草取り体験



みんなで食べる「スイカ」美味しいね

松原たいこ公園整備に着手

工事は10月から翌年3月末の予定

8月3日に松原上公民館で、松原上地域内の土地区画整理事業 帖佐第一地区に計画される、松原たいこ公園整備について市都市計画課より整備計画及び事業実施の説明があった。

今回は多目的広場として2/3を芝で覆い外周は幅3mの遊歩道になる。広場内はグラウンドゴルフが1コースの8ラウンド設置できる。現在ある遊具施設はそのままで、トイレと駐車場が整備される。また、園内には健康器具7基が設置され、住民のスポーツや健康管理の運動が楽しめる予定である。 【広報部会】



たいこ公園の整備計画図

既存の遊具施設

グラウンドゴルフが1コース設置



割れたかな(・・?)

今後の催し

- ◎校区グラウンドゴルフ大会 11月 6日 日曜日
- ◎いも掘り収穫祭 11月13日 日曜日
- ◎平成28年度街頭募金活動 11月13日 日曜日
- ◎始良市スポーツ大会 11月20日 日曜日
- ◎第2回AED使用訓練講習会 11月20日 日曜日
- ◎立哨活動「あいらっ子」 11月24日 木曜日
- ◎始良市コミュニティ対抗グラウンドゴルフ大会 11月27日 日曜日

次回の体験のお知らせ

“さつまいも収穫祭”
日時: 11月13日(日)
◆午前9時よりあぐり農園で収穫開始
◆昼食時のデザートに「いものお菓子」
◆午後から春野菜の「玉ねぎ」の植え付け
◆参加費として1人当たり700円(さつまいも、弁当、お菓子、保険料を含みます。)

雨で“十五夜祭”縮小でも楽しかったよ

9月17日(土)松原なぎさ小学校グラウンドにて16:00開会式、幼児52名・1年生26名・2年生32名・3年生32名・4年生16名・5年生15名・6年生12名、総数184名の参加者で競技開始、スリッパ飛ばしと手押し相撲、幼児の参加が多かったので準備しておいたお手玉入れを行った。競技開始12分位後に吉野の山に雨が降っている様子が見られる。急ぎ綱引きのチームを編成し、A対B、C対Dを1回勝負した時点で雨になり、校舎の土間で「おやつ」を配り解散した。

計画した競技内容の半分しか実施できなかったが、応援の保護者の参加も多く、子ども達も楽しく競技してくれて目標達成できた。 【子ども育成部会】



手押し相撲



十五夜飾り



お手玉入れ



開会式



スリッパ飛ばし

あれ?・・・
大きな子ども



綱引き

“塩入団地の企画から思う ～人が人で在り続けるために～”

〔在宅ケアセンターさざんか園 施設長 池田秀之〕

最近、世間では「ポケモンGO」が流行り、スマホを片手に歩いている光景をよく目にします。アンチ派はスマホより、もっと世間を見るべきと言うのかもしれませんが。兎角言う私も「ポケモンGO」にハマった一人ですが、世間をもっと良く見るべきという意見には賛成です。福祉業界に置き換えると、地域に目を向け視野を広げるということです。

これまで、在宅福祉も施設福祉も各々の活動の場を定め、その枠組みの中で仕事をしてきました。その偏りは人を集め、特定の場所で介護をするという発想になりがちです。

確かに効率性は望めますが、人を集め隔離的な暮らしを強いていることに、人間の本来あるべき姿を問うと疑問を感じます。困難な場面を仕方がないという理由で「人として当たり前でない」ことを、強引に「当たり前化」しようとしているのです。認知症になったら施設という短絡的思考もその例です。

人として当たり前の感覚を持ち続けるには、世代を超えて人とつながる必要があります。なぜなら「人は人に人と認められるから人」だからです。つまり、私たちは人と接することで、人として当たり前の感覚を磨いているのです。人とのつながりに煩わしさを感じる方は、まずは「場」に参加することから始めてみてはいかがでしょうか。

そして、私たち業界人こそ「ポケモンGO」の仮想世界から飛び出し、「人の本来あるべき姿」という現実をしっかりと見極める必要性がありそうです。

今回は「リハケアウイングあいらの野田秀明様」です。 【健康福祉部会】



わが地域の敬老祝賀会

松原上自治会では、9月17日(土)に敬老祝賀会を開催しました。対象者は75歳以上で494名、出席者は118名でした。笹山義弘市長より「健康で長生きして下さい」と、お祝いの

言葉を述べられました。舞台ではかわいい園児からご年配の方まで、「踊り」と「唄」と「演奏」で祝賀会を盛り上げてくれました。



「ソーラン節」の菜の花保育園児さん



「朝はどこから」の福祉部の皆さん



「ソーラン節」の子ども会



「鹿島一声」を踊る上と下の皆さん



ドリームひまわりの皆さん



「人情松の廊下」の川口良一さん



「優雅に踊る」フラダンスの皆さん



「太鼓演奏」まむし太鼓の皆さん

松原下自治会では、9月18日(日)に敬老祝賀会を開催しました。踊り、カラオケや松原上、下の旧青年団による太鼓演奏と踊りなど盛大に祝っていただき、参加者全員楽しい一日を過ごすことができました。



「太鼓演奏」松原上・下の旧青年団の皆さん



「河内おとこ節」を踊る会場の皆さん



「鹿島一声」松原上・下の旧青年団の皆さん



「ソーラン節」踊る会の皆さん



上段は「賑わう祝賀会場」

下段は「安来節(ドジョウすくい)」を名調子で踊る有志の皆さん

誰か踊っている